

質疑・答弁

決算特別委員会での主な

第3回定例会初日の10月10日、町長から提案された平成29年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の10月11日に委員会を開催し、平成29年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。
審査の結果、委員会の採決は認定となりました。

歳入

（一般会計所管分）

問 町民センター使用料の内訳は。

答 グラウンド使用料が100万円、町民センター会議室使用料が4,590円、体育館使用料が9,720円、トレーニング室使用料が2,100円です。

問 原子力地域振興事業費補助金の増減について。

答 避難区域拡大によって補助されたものです。若干減ってきています。

問 財産売却収入の内訳について。

答 旧坏小学校グラウンド敷地、舟渡団地跡地等の売却いです。

問 生活環境整備基金繰入金とは。

答 七会町民センター整備事業で、施設整備300万円、トレーニング機器設置に1,100万円充てたものです。

問 臨時財政対策債の利息について。

答 地方交付税の不足分を地方が借入れして100%交付税算入されるもの

です。利息も含まれています。

問 舟渡団地跡地に法人がアパートを建てる話があったがどのように進んでいるか。

答 現在情報が入っていないので、確認したいと思っています。

問 ふるさと納税減収について具体的に（税収を上げるプランニングは）。

答 返礼率が30%以下になり、極端に下がったと思う。返礼品の検討とともに広報、PRをして金額を上げていきたい。

問 ゴルフ場利用税率のリンク付けは。

答 1〜12級があります。町内は12級400円〜7級750円です。

問 財産運用収入未済額は。

答 土地貸付1件。石塚米沢公園隣の2万88円が3年間収入未済です。

問 特別会計
・質疑はありませんでした。

歳出

（一般会計所管分）

問 桂老人福祉センター施設の今後はどのように考えているのか。

答 現在、草刈委託管理料を支払っています。今後については検討して行きます。

問 ふるさと応援寄附金事業内容について（経費分を除いてどのぐらいのプラスか）。

答 歳入から歳出を引くとプラスで50万円です。



問 七会町民センターの植栽管理の場所は。

答 町民センターオープンに向け、一か月植栽を管理しました。

問 閉校中学校除草工事に
ついて

答 5〜7月と8〜10月の2回、笠間西茨城森林組

合が行っています。

問 防災行政無線について（常北地区と桂地区の個別無線機については）。

答 常北地区は製造中止のため配付しておりません。桂地区については在庫分のみ配付しています。

問 介護・福祉・医療等事業所連携定住強化事業の利用は。

答 町は月3万円の補助で、昨年度は2名利用しています。

問 次世代育成支援金支給事業の周知方法は。滞納者への支給は。

答 出生届提出の際に案内を配布しています。滞納者への支給はしていません。

問 敬老事業の継続に疑問を感じないのか。若い町長なのだから違う事業として転換しても良いのでは。

答 近隣の状況を調査し、町長と検討していきたい。



（国民健康保険特別会計）

問 医療用衛生材料費・諸検査委託費の不用額について。

答 毎年、一月時点で予算化しているため、結果的に多めに不用額が出ました。

問 特定健康診査事業等事業の受診率について。

答 県内では、受診率現在2位で推移しています。

問 人間ドック等健診事業の病院指定について。

答 補助の定員300名の受け入れと検査内容的受け入れ、病院の都合により現在の6カ所の医療機関で対応しています。

（後期高齢者医療特別会計）
問 後期高齢者医療健康診断事業追加健診減額措置について。

答 広域連合で行なっている健診事業が平成32年度に廃止になつてしまうので、町としてどうするか今後検討していきます。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の10月12日に委員会を開催し、平成29年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は認定となりました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

（一般会計所管分）

問 河川愛護事業補助金が増えている理由は。

答 その年度支払った分の補助になるので、予算額より増えています。

問 学校給食費過年度分の未済額が多い。今後も入らないのでは。

答 現在は、無料になり今通っている児童生徒での滞納はありません。過年度分の未納分の処理については今後考えていきます。

（特別会計）

・質疑はありませんでした。

歳出

（一般会計所管分）

問 河川愛護事業補助金は何人に補助したのか。

答 延500人です。

問 畜産クラスター協議会補助（緑越）は町の持ち出しはないのか。

答 国2分の1の補助で、町の持ち出しはゼロです。
問 狩猟免許取得後の会費等の負担が多く、免許取得に

二の足を踏むようだが、会費等の補助はないのか。

答 実施隊に入れば免除になるものもあります。

問 機械器具購入について（ミニシヨベルを購入したようだが職員が操作するのか）。

答 グレーダーが年数経過し使いづらく、災害等で細い道にも対応できるため購入しました。職員が操作します。

問 要保護・準要保護援助児童・生徒就学支援事業の対象者数について。

答 要保護3名、準要保護55名です。

（公共下水道事業特別会計）

・質疑はありませんでした。

（農業集落排水事業特別会計）

・質疑はありませんでした。

（水道事業会計）

問 岩船第二加圧機場修理工事及び岩船浄水場改修工事は終了したのか。

答 本年度外構工事を行い、年内完成予定です。

問 水利権の金額は。

答 権利のみで金額は支払っておりません。